



Googleスライドでグループ内発表



Google Formsに振り返りを入力

活用場面

一斉学習
教師による教材の提示

個別学習
個に応じた学習
表現・制作

協働学習
発表や話し合い
協働での意見整理

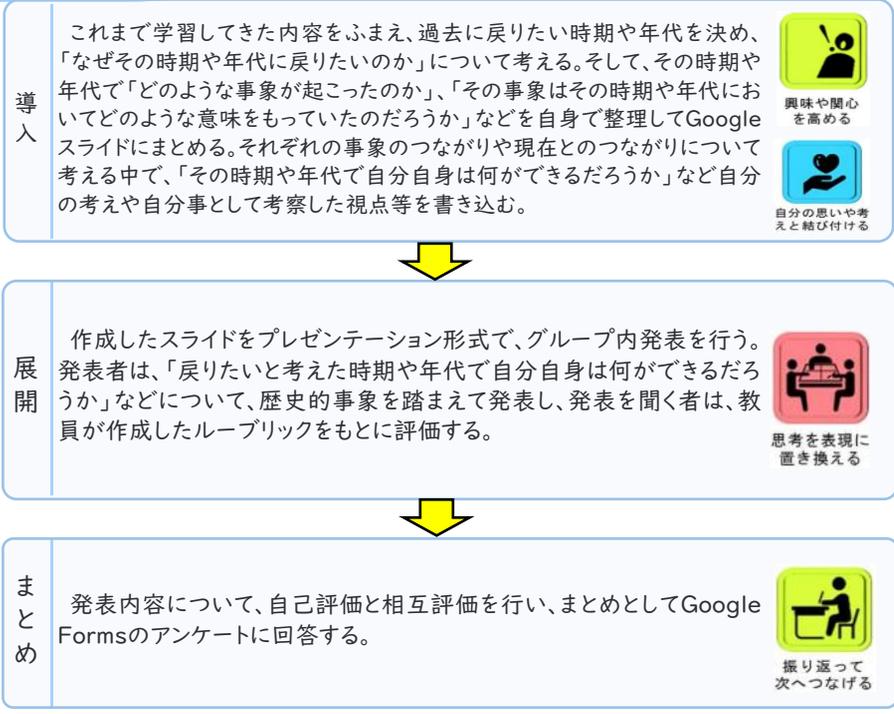
活用した機器等
Chromebook

活用したアプリ等
Google Classroom
Google Forms
Google スライド

学習のねらい

「もし過去に戻ることができるなら」という課題を設定し、その時期や年代について考察することを通して、歴史的事象を自分事として捉えることができるようになる。さらに、課題に取り組む中で新たに生まれた問いに対して生徒自らが考えたり調べたりすることができるようになる。その結果、様々な視点から歴史的な見方・考え方を働かせ、深い理解につなげることができる。

学習の流れ



ここでICTを活用！

- ・戻りたい時期や年代、その理由、主要な事象など、発表する項目を示したGoogleスライドをGoogle Classroomを通して生徒一人ひとりに配付する。
- ・作成したGoogleスライドは、Google Classroomより提出する。
- ・発表後の振り返りでGoogle Formsを活用し、「発表を通して何を感じたのか」「他者の考えを踏まえて何を疑問に思ったのか」などを書く。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

Google Classroomを通して配付することで、生徒一人ひとりの進捗状況が把握しやすくなった。配付したGoogleスライドには、空欄のスライドを用意しておき、生徒が課題に取り組む中で、新たに生まれた問いを書き込めるように工夫した。そして、調べ学習で終わることのないように、自分の考えや自分事として考察した視点等を入れるように指示した。提出後の課題は、Google Classroom内に資料として保存することで、生徒どうして互いに取り組んだことを何度も確認し合えるようにした。発表後の振り返りでは、Google Formsを活用して考えたことを言語化させ、フィードバックに生かしたことで、他者の考えを踏まえ、自分の考えをより深めようと探究的に学ぶ生徒の姿を引き出すことができたとともに、歴史的事象に対して、他者がどのような視点から考察したのかについて知ることで、深い理解につなげることができた。